

認定第6号

令和6年度芽室町下水道事業会計決算認定の件

地方公営企業法第30条第4項の規定により、令和6年度芽室町下水道事業会計歳入歳出決算を議会の認定に付するものであります。

令和7年9月3日提出

芽室町長 手 島 旭

認定第7号

令和6年度芽室町上水道事業会計決算認定の件

地方公営企業法第30条第4項の規定により、令和6年度芽室町上水道事業会計歳入歳出決算を議会の認定に付するものであります。

令和7年9月3日提出

芽室町長 手 島 旭

認定第 8 号

令和 6 年度芽室町公立芽室病院事業会計決算認定の件

地方公営企業法第 30 条第 4 項の規定により、令和 6 年度芽室町公立芽室病院事業会計歳入歳出決算を議会の認定に付するものであります。

令和 7 年 9 月 3 日提出

芽室町長 手 島 旭

令和6年度芽室町各事業会計歳入歳出決算審査意見書

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第2項の規定に基づき、令和7年5月30日審査に付された令和6年度芽室町各事業会計決算について審査した結果、次のとおりその意見を付します。

令和7年8月19日

芽室町監査委員 岩波 栄 

芽室町監査委員 常通 直人 

芽室町長 手島 旭 様

1 審査の対象

- (1) 令和6年度 芽室町下水道事業会計歳入歳出決算
- (2) 令和6年度 芽室町上水道事業会計歳入歳出決算
- (3) 令和6年度 芽室町公立芽室病院事業会計歳入歳出決算

2 審査の期間

令和7年6月27日から30日まで

3 審査の方法

令和6年度の芽室町下水道事業会計、芽室町上水道事業会計及び芽室町公立芽室病院事業会計決算審査に当たっては、審査に付された決算報告書、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分（欠損金処理）計算書、貸借対照表のほか決算附属書類としての事業報告書、キャッシュ・フロー計算書、決算明細書、固定資産明細書、企業債明細書と証書類、試算表、総勘定元帳等を照合点検し、計算の正確性、予算執行上の適否について審査し、かつ決算諸表が関係法令に準拠し作成されているか、経営内容及び財産管理の実態が適正確実に表示・保管され、請負契約・委託契約等が適正に取り交わされ契約のとおり実施されているか、さらに一般会計からの繰り入れが適正に処理されているか等について審査を実施いたしました。

4 決算の概要及び審査意見

令和6年度の芽室町下水道事業会計、芽室町上水道事業会計及び芽室町公立芽室病院事業会計決算審査の結果、決算報告書及び各財務諸表は地方公営企業法その他の関係法令に準拠し、計数は関係諸帳簿、証拠書類等に正確に記帳され、3事業の執行状況は適正なものと認めました。

なお、決算の概要は次のとおりです。

芽室町下水道事業会計

令和6年度における芽室町下水道事業会計の決算状況は次のとおりです。

1 収益的収入及び支出

(1) 収益的収入（消費税を除く）

・ 営業収益

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
使用料	424,670,047	419,598,243	5,071,804	101.2%
他会計負担金	36,947,000	36,347,000	600,000	101.7%
その他営業収益	222,000	210,000	12,000	105.7%
計	461,839,047	456,155,243	5,683,804	101.2%

・ 営業外収益

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
国庫補助金	6,600,000	3,036,000	3,564,000	217.4%
他会計補助金	53,253,000	36,069,000	17,184,000	147.6%
他会計負担金	75,660,000	61,204,000	14,456,000	123.6%
長期前受金戻入	148,307,643	146,504,584	1,803,059	101.2%
雑収益	32,409	147,175	△ 114,766	22.0%
消費税還付金	0	1,300	△ 1,300	皆減
計	283,853,052	246,962,059	36,890,993	114.9%

・ 特別利益

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
固定資産売却益	0	1,192,087	△ 1,192,087	皆減
計	0	1,192,087	△ 1,192,087	皆減

※ 収益的収入合計

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
収益的収入合計	(788,113,929)	(746,388,406)	(41,725,523)	(105.6%)
	745,692,099	704,309,389	41,382,710	105.9%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

営業収益は、前年度比5,683,804円(1.2%)増の461,839,047円で、使用料増額の主な要因としては、大口使用者の使用量の増加であります。

営業外収益は、36,890,993円(14.9%)増の283,853,052円、増額の主な要因としては、一般会計からの繰入れである他会計負担金及び他会計補助金の増額によるものであります。

収益的収入合計では、前年度比41,382,710円増の745,692,099円であります。

(2) 収益的支出 (消費税を除く)

・ 営業費用

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
管渠費	68,092,450	40,942,850	27,149,600	166.3%
ポンプ場費	32,728,951	44,387,302	△ 11,658,351	73.7%
集落排水施設費	5,274,966	6,183,921	△ 908,955	85.3%
個別排水処理施設費	71,824,500	61,251,520	10,572,980	117.3%
流域下水道事業負担金	131,520,276	136,995,273	△ 5,474,997	96.0%
業務費	11,579,521	10,656,993	922,528	108.7%
総係費	41,709,664	24,118,169	17,591,495	172.9%
減価償却費	423,065,625	417,463,900	5,601,725	101.3%
資産減耗費	504,106	343,001	161,105	147.0%
計	786,300,059	742,342,929	43,957,130	105.9%

・ 営業外費用

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
支払利息及び 企業債取扱諸費	21,011,995	23,193,436	△ 2,181,441	90.6%
雑支出	6,325,209	9,206,021	△ 2,880,812	68.7%
計	27,337,204	32,399,457	△ 5,062,253	84.4%

※ 収益的支出合計

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
収益的支出合計	(849,177,175)	(804,002,856)	(45,174,319)	(105.6%)
	813,637,263	774,742,386	38,894,877	105.0%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

営業費用は、前年度比43,957,130円(5.9%)増の786,300,059円で、増額の主な要因は、管渠費、個別排水処理施設費、総係費が増加したためであります。

営業外費用は、前年度比5,062,253円(15.6%)減の27,337,204円で、収益的支出合計では、前年度比38,894,877円(5.0%)増の813,637,263円であります。

この結果、収益的収入合計745,692,099円、収益的支出合計813,637,263円で、当年度の純損失67,945,164円に前年度繰越欠損金171,878,724円を加えた当年度未処理欠損金は239,823,888円であります。

2 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
企業債	58,600,000	95,400,000	△ 36,800,000	61.4%
出資金	114,859,000	115,693,000	△ 834,000	99.3%
国庫補助金	5,569,850	49,115,000	△ 43,545,150	11.3%
受益者負担金	99,200	45,840	53,360	216.4%
受益者分担金	1,853,400	1,566,400	287,000	118.3%
その他資本的収入	74,000	204,000	△ 130,000	36.3%
計	(181,055,450) 181,055,450	(262,024,240) 262,024,240	(△ 80,968,790) △ 80,968,790	(69.1%) 69.1%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

(2) 資本的支出

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
建設改良費	75,567,665	174,301,235	△ 98,733,570	43.4%
企業債償還金	192,164,589	196,900,980	△ 4,736,391	97.6%
計	(275,289,012) 267,732,254	(388,632,329) 371,202,215	(△ 113,343,317) △ 103,469,961	(70.8%) 72.1%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

資本的収入が資本的支出に対して、不足する額94,233,562円（消費税込み）は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額6,881,918円、過年度分損益勘定留保資金87,351,644円で補てんし、資金収支の均衡が図られています。

企業債については、公共下水道事業の令和5年度末未償還残高は1,330,754,094円で、令和6年度に23,500,000円を借入れ、145,784,773円を償還したことから、令和6年度末未償還残高は1,208,469,321円。農業集落排水事業の令和5年度末未償還残高は95,593,996円で、令和6年度に3,340,565円を償還したことから、令和6年度末未償還残高は92,253,431円。個別排水処理施設事業の令和5年度末未償還残高は521,720,981円で、令和6年度に35,100,000円の借入れを行い、43,039,251円を償還したことから、令和6年度末未償還残高は513,781,730円となっています。

(3) 建設改良工事の概要（消費税込み）

① 公共下水道整備事業 1,760,000円

公共枿新設工事（その1～3）

② 個別排水処理施設整備費 44,913,000円

整備件数 12件（5人槽 10基、7人槽 1基、10人槽 1基）

3 予算執行状況

(1) 収益的収支

・収益的収入（消費税込み）

（単位：円）

項目	現計予算額	決算額	増減額	執行率
下水道事業収益	788,107,000	788,113,929	6,929	100.0%
営業収益	504,285,000	504,290,286	5,286	100.0%
営業外収益	283,822,000	283,823,643	1,643	100.0%

・収益的支出（消費税込み）

（単位：円）

項目	現計予算額	決算額	不用額	執行率
下水道事業費用	867,448,000	849,177,175	18,270,825	97.9%
営業費用	827,636,000	818,979,540	8,656,460	99.0%
営業外費用	39,812,000	30,197,635	9,614,365	75.9%
予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0%
計	869,448,000	849,177,175	20,270,825	97.7%

下水道事業収益は予算執行率が100.0%、下水道事業費用の予備費を除いた予算執行率は97.9%であり、予算の執行状況は概ね適正であると認めます。

(2) 資本的収支

・資本的収入（消費税込み）

(単位：円)

項 目	現計予算額	決算額	翌年度繰越額	増減額	執行率
資本的収入	185,265,000	181,055,450	4,211,000	1,450	100.0%
企業債	62,800,000	58,600,000	4,200,000	0	100.0%
出資金	114,859,000	114,859,000	0	0	100.0%
国庫補助金	5,569,000	5,569,850	0	850	100.0%
受益者負担金	99,000	99,200	0	200	100.2%
受益者分担金	1,853,000	1,853,400	0	400	100.0%
その他資本的収入	85,000	74,000	11,000	0	100.0%

・資本的支出（消費税込み）

(単位：円)

項 目	現計予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率
資本的支出	279,506,000	275,289,012	4,212,000	4,988	99.9%
建設改良費	87,340,000	83,124,423	4,212,000	3,577	99.9%
企業債償還金	192,166,000	192,164,589	0	1,411	99.9%

資本的収入の予算執行率は100.0%、資本的支出の予算執行率は99.9%であります。

4 未収状況及び不納欠損額

(1) 公共下水道使用料

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
現 年 度	40,789,235	39,350,112	1,439,123	103.7%
過 年 度	1,872,292	2,215,141	△ 342,849	84.5%
計	42,661,527	41,565,253	1,096,274	102.6%
不納欠損額	412,079	137,379	274,700	300.0%

(2) 集落排水施設使用料

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
現 年 度	162,314	155,633	6,681	104.3%
過 年 度	0	1,670	△ 1,670	皆減
計	162,314	157,303	5,011	103.2%
不納欠損額	0	0	0	—

(3) 個別排水処理施設使用料

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
現 年 度	4,164,489	4,127,719	36,770	100.9%
過 年 度	291,209	206,921	84,288	140.7%
計	4,455,698	4,334,640	121,058	102.8%
不納欠損額	0	25,770	△ 25,770	皆減

公共下水道使用料の現年度分収納率は90.3%（前年度90.5%）、過年度分収納率は94.5%（前年度96.1%）で、未収額は42,661,527円となっており、前年度と比較し1,096,274円増加しています。

また、不納欠損額は、前年度の81件137,379円に対し、令和6年度は88件412,079円で274,700円の増であります。

集落排水施設使用料の現年度分収納率は90.7%（前年度90.6%）、過年度分収納率は100.0%（前年度98.9%）で、未収額は162,314円となっており、前年度と比較し5,011円増加しています。

個別排水処理施設使用料の現年度分収納率は90.8%（前年度90.8%）、過年度分収納率は93.3%（前年度94.4%）で、未収額は4,455,698円となっており、前年度と比較し121,058円増加しています。

以上、芽室町下水道事業は、公共下水道事業・農業集落排水事業・個別排水処理事業の3事業があります。令和6年度の主な整備事業として、公共下水道事業では管路施設ストックマネジメントカメラ調査診断委託や公共柵新設工事、個別排水処理事業では個別排水処理施設整備工事を行い、健康で快適な町民の生活を支える重要なライフラインの整備を図っています。

併せて、各下水道施設を適切に維持していくために財政状況を整理し、地方公営企業として安定した経営を目指すとともに、下水道事業に対する町民の理解により、不納欠損が発生しないよう一層の収納率の向上に努め、将来にわたり快適で安全安心な生活環境の提供が可能となるよう、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を期待するものであります。

芽室町上水道事業会計

令和6年度における芽室町上水道事業会計の決算状況は次のとおりです。

1 収益的収入及び支出

(1) 収益的収入（消費税を除く）

・ 営業収益

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
給水収益	441,866,455	328,182,262	113,684,193	134.6%
他会計補助金	0	62,304,045	△ 62,304,045	皆減
その他営業収益	10,038,471	9,265,327	773,144	108.3%
計	451,904,926	399,751,634	52,153,292	113.0%

・ 営業外収益

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
他会計補助金	41,905,300	1,320,200	40,585,100	3174.2%
長期前受金戻入	140,047,614	78,284,024	61,763,590	178.9%
雑収益	8,846,482	8,483,592	362,890	104.3%
計	190,799,396	88,087,816	102,711,580	216.6%

・ 特別利益

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
固定資産売却益	92,294	607,924	△ 515,630	15.2%
その他特別利益	20,005,199	0	20,005,199	皆増
計	20,097,493	607,924	19,489,569	3305.9%

※ 収益的収入合計

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
収益的収入合計	(708,632,061)	(523,063,976)	(185,568,085)	(135.5%)
	662,801,815	488,447,374	174,354,441	135.7%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

営業収益は、前年度比52,153,292円(13.0%)増の451,904,926円で、そのうち給水収益は113,684,193円(34.6%)の増であり、簡易水道事業を公営企業会計に移行し、上水道事業に統合したことが要因であります。

営業外収益は、102,711,580円(116.6%)増の190,799,396円で、増額の主な要因としては、他会計補助金の増加によるものであります。

収益的収入合計では、前年度比174,354,441円(35.7%)増の662,801,815円であります。

(2) 収益的支出 (消費税を除く)

・ 営業費用

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
原水及び浄水費	151,979,894	124,755,917	27,223,977	121.8%
配水及び給水費	41,770,570	30,757,000	11,013,570	135.8%
業務費	18,958,709	16,897,244	2,061,465	112.2%
総係費	37,240,152	23,031,271	14,208,881	161.7%
減価償却費	348,998,838	226,995,240	122,003,598	153.7%
資産減耗費	4,842,516	1,177,962	3,664,554	411.1%
計	603,790,679	423,614,634	180,176,045	142.5%

・ 営業外費用

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
支払利息及び 企業債取扱諸費	25,728,538	16,782,874	8,945,664	153.3%
雑支出	0	4,751,531	△ 4,751,531	皆減
計	25,728,538	21,534,405	4,194,133	119.5%

・ 特別損失

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
固定資産売却損	1,160,911	0	1,160,911	皆増
その他特別利益	1,632,514	0	1,632,514	皆増
計	2,793,425	0	2,793,425	皆増

※ 収益的支出合計

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
収益的支出合計	(654,592,683)	(466,257,995)	(188,334,688)	(140.4%)
	632,312,642	445,149,039	187,163,603	142.0%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

営業費用は、前年度比180,176,045円(42.5%)増の603,790,679円で、増額の主な要因は、簡易水道事業を公営企業会計に移行し、上水道事業に統合したことが要因であります。

営業外費用は、前年度比4,194,133円(19.5%)増の25,728,538円で、収益的支出合計では、前年度比187,163,603円(42.0%)増であります。この結果、収益的収入合計662,801,815円、収益的支出合計632,312,642円で、当年度の純利益は30,489,173円であります。

当年度純利益に前年度繰越利益剰余金289,436,454円、その他の未処分利益剰余金変動額32,514,848円を加えた当年度未処分利益剰余金は352,440,475円であります。

2 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
企業債	341,300,000	104,600,000	236,700,000	326.3%
他会計出資金	19,199,000	0	19,199,000	皆増
固定資産売却代金	1,704,365	1,370,696	333,669	124.3%
他会計負担金	7,018,000	1,233,100	5,784,900	569.1%
計	(369,391,801) 369,221,365	(107,340,866) 107,203,796	(262,050,935) 262,017,569	(344.1%) 344.4%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

(2) 資本的支出

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
上水道整備費	142,826,369	137,568,194	5,258,175	103.8%
簡易水道整備費	94,380,120	0	94,380,120	皆増
企業債償還金	156,657,743	151,927,528	4,730,215	103.1%
計	(417,584,873) 393,864,232	(303,252,538) 289,495,722	(114,332,335) 104,368,510	(137.7%) 136.1%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

資本的収入（前年度に同意済みで当年度に借り入れた企業債152,600,000円を除く）が資本的支出に対して、不足する額200,793,072円（消費税込み）は、当年度分損益勘定留保資金173,458,427円と当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額23,550,205円並びに引継金3,784,440円で補てんし、資金収支の均衡が図られています。

企業債の令和5年度末未償還残高は2,718,655,223円で、令和6年度に341,300,000円を借入れ、156,657,743円を償還したことから、令和6年度末未償還残高は2,903,297,480円となっています。

(3) 建設改良工事の概要（消費税込み）

- ① 機器更新工事 64,372,000円
 - 坂の上第1配水地非常用自家発電機更新工事
 - 東芽室流量計室テレメーター計装伝送盤更新工事
- ② 配水本管整備工事 113,311,000円
 - 東七条本通配水管布設換工事 工事延長合計 261.4m
 - 河北簡易水道配水管布設換工事その1 工事延長合計 614.42m
 - 河北簡易水道配水管布設換工事その2 工事延長合計 502.28m
- ③ 検満量水器取替工事 合計994台 28,193,000円
- ④ 量水器の購入 18,866,760円
 - 新設用量水器 89台、検満取替用量水器 994台 合計 1,083台

3 予算執行状況

(1) 収益的収支

・収益的収入（消費税込み）

（単位：円）

項目	現計予算額	決算額	増減額	執行率
水道事業収益	708,242,000	708,632,061	390,061	100.1%
営業収益	496,699,000	497,054,922	355,922	100.1%
営業外収益	191,472,000	191,470,417	△ 1,583	99.9%
特別利益	20,071,000	20,106,722	35,722	100.2%

・収益的支出（消費税込み）

（単位：円）

項目	現計予算額	決算額	不用額	執行率
水道事業費用	668,352,000	654,592,683	13,759,317	97.9%
営業費用	634,373,000	625,170,820	9,202,180	98.5%
営業外費用	32,150,000	26,628,438	5,521,562	82.8%
特別損失	1,829,000	2,793,425	△ 964,425	152.7%
予備費	39,890,000	0	39,890,000	0.0%
計	708,242,000	654,592,683	53,649,317	92.4%

水道事業収益は予算執行率が100.1%、水道事業費用の予備費を除いた予算執行率は97.9%であり、予算の執行状況は概ね適正であると認めます。

(2) 資本的収支

・資本的収入（消費税込み）

（単位：円）

項目	現計予算額	決算額	増減額	執行率
資本的収入	216,704,000	369,391,801	152,687,801	170.5%
企業債	188,700,000	341,300,000	152,600,000	180.9%
他会計出資金	19,199,000	19,199,000	0	100.0%
固定資産売却代金	1,787,000	1,874,801	87,801	104.9%
他会計負担金	7,018,000	7,018,000	0	100.0%

・資本的支出（消費税込み）

（単位：円）

項目	現計予算額	決算額	不用額	執行率
資本的支出	422,174,000	417,584,873	4,589,127	98.9%
建設改良費	265,516,000	260,927,130	4,588,870	98.3%
企業債償還金	156,658,000	156,657,743	257	99.9%

資本的収入（前年度に同意済みで当年度に借り入れた企業債152,600,000円を含む）の予算執行率は170.5%、資本的支出の予算執行率は98.9%であります。

4 水道使用料の未収状況及び不納欠損額

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
現 年 度	7,012,344	6,532,347	479,997	107.3%
過 年 度	3,736,145	3,574,167	161,978	104.5%
計	10,748,489	10,106,514	641,975	106.4%
不納欠損額	1,733,754	218,931	1,514,823	791.9%

水道使用料の現年度分収納率は98.6%（前年度98.2%）、過年度分収納率は58.1%（前年度60.4%）で、未収額は10,748,489円となっており、前年度と比較し641,975円増加しています。

また、不納欠損額は、前年度の77件218,931円に対し、令和6年度は100件1,733,754円で1,514,823円の増であります。

以上、令和6年度芽室町上水道事業会計の決算状況を申し上げましたが、上水道事業は、地方公営企業の目的である公共の福祉増進と経済性に主眼を置いて事業経営を行っており、令和6年度は配水管布設換工事を計画的に進め、健康で快適な町民の生活を支える重要なライフラインとしての整備維持を図っています。

さらに、坂の上第1配水地非常用自家発電機の更新など施設の安全管理に取り組んでいるところであります。

また、施設の維持管理においては、漏水の早期発見・早期修繕による有収率の向上により、経営の健全化、効率化を図り、経費の縮減に努められることを確認しました。

併せて、簡易水道事業を公営企業会計に移行し、上水道事業に統合しましたが、安定経営に向けた様々な取り組みを着実に実行するとともに、水道事業に対する町民の理解により、水道使用料は受益者負担と公平性確保の点からも、不納欠損が発生しないよう一層の収納率の向上に努め、地方公営企業として経済性を発揮し、公共の福祉増進のため、安全・安心な生活用水の確保と水道サービスの向上を期待するものであります。

芽室町公立芽室病院事業会計

令和6年度における芽室町公立芽室病院事業会計の決算状況は次のとおりです。

1 収益的収入及び支出

(1) 収益的収入（消費税を除く）

・ 医業収益

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
入院収益	882,734,323	803,750,401	78,983,922	109.8%
外来収益	564,663,860	540,128,957	24,534,903	104.5%
その他医業収益	221,339,898	202,435,480	18,904,418	109.3%
計	1,668,738,081	1,546,314,838	122,423,243	107.9%

・ 医業外収益

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
他会計負担金	99,087,000	96,654,000	2,433,000	102.5%
他会計補助金	237,707,000	234,268,000	3,439,000	101.5%
患者外給食収益	1,745,554	1,585,100	160,454	110.1%
長期前受金戻入	107,381,108	111,624,797	△ 4,243,689	96.2%
その他医業外収益	20,958,186	214,882,534	△ 193,924,348	9.8%
計	466,878,848	659,014,431	△ 192,135,583	70.8%

※ 収益的収入合計

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
収益的収入合計	(2,145,262,696)	(2,215,171,782)	(△ 69,909,086)	96.8%
	2,135,616,929	2,205,329,269	△ 69,712,340	96.8%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

収益的収入の医業収益のうち入院収益は、前年度比78,983,922円(9.8%)増の882,734,323円、外来収益は、前年度比24,534,903円(4.5%)増の564,663,860円で入院・外来ともに収益が前年度を上回りました。

また、医業外収益は前年度比192,135,583円(29.2%)減の466,878,848円となり、収益的収入合計では、前年度比69,712,340円(3.2%)減の2,135,616,929円となりました。

(2) 収益的支出 (消費税を除く)

・ 医業費用

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
給与費	1,490,710,229	1,432,591,132	58,119,097	104.1%
材料費	199,923,537	181,859,694	18,063,843	109.9%
経 費	318,067,947	311,519,311	6,548,636	102.1%
減価償却費	165,808,295	159,335,630	6,472,665	104.1%
資産減耗費	1,349,675	4,687,076	△ 3,337,401	28.8%
研究研修費	4,569,931	6,203,905	△ 1,633,974	73.7%
計	2,180,429,614	2,096,196,748	84,232,866	104.0%

・ 医業外費用

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
支払利息及び 企業債取扱諸費	4,309,418	4,740,456	△ 431,038	90.9%
患者外給食材料費	1,891,459	2,492,981	△ 601,522	75.9%
雑損失	46,138,560	45,291,893	846,667	101.9%
運営委員会費	29,798	29,327	471	101.6%
その他医業外費用	0	511,454	△ 511,454	皆減
計	52,369,235	53,066,111	△ 696,876	98.7%

※ 収益的支出合計

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
収益的支出合計	(2,223,401,198)	(2,142,607,542)	(80,793,656)	103.8%
	2,232,798,849	2,149,262,859	83,535,990	103.9%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

医業費用では前年度比84,232,866円(4.0%)増の2,180,429,614円、医業外費用は前年度比696,876円(1.3%)減の52,369,235円で、収益的支出合計では、83,535,990円(3.9%)増の2,232,798,849円となり、当年度の純損失は97,181,920円であります。

この結果、前年度繰越利益剰余金81,837,170円に、当年度純損失97,181,920円を加えた当年度未処理欠損金は15,344,750円となりました。

2 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
企業債	129,800,000	30,000,000	99,800,000	432.7%
出資金	55,262,000	53,966,000	1,296,000	102.4%
繰入金	4,125,000	4,125,000	0	100.0%
補助金	2,347,000	1,531,000	816,000	153.3%
寄附金	0	12,854,601	△ 12,854,601	皆減
計	(191,534,000)	(102,476,601)	(89,057,399)	186.9%
	191,534,000	102,476,601	89,057,399	186.9%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

(2) 資本的支出

(単位：円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	前年度比
有形固定資産購入費	64,769,218	79,850,343	△ 15,081,125	81.1%
施設費	123,634,943	11,958,515	111,676,428	1033.9%
企業債償還金	76,854,437	42,534,595	34,319,842	180.7%
計	(266,272,061)	(134,838,524)	(131,433,537)	197.5%
	265,258,598	134,343,453	130,915,145	197.4%

※ () 内は、消費税込みの数値です。

資本的収入は、企業債（エレベーター改修工事・LED改修工事・光干渉断層計等）として129,800,000円、一般会計からの出資金55,262,000円と繰入金4,125,000円、国庫補助金として協定締結医療機関等体制整備事業補助金847,000円、道補助金として在宅医療提供体制強化事業補助金（訪問診療用ポータブル機器等整備事業）1,500,000円を受入れました。

また、資本的支出においては、光干渉断層計、電動ベッド、公用車等の器械及び備品の購入、また、エレベーター改修工事、LED改修工事、電気室改修工事を行っています。

3 予算執行状況

(1) 収益的収支

・収益的収入（消費税込み）

(単位：円)

項 目	現計予算額	決算額	増減額	執行率
病院事業収益	2,166,479,000	2,145,262,696	△ 21,216,304	99.0%
医業収益	1,696,928,000	1,677,649,067	△ 19,278,933	98.9%
医業外収益	469,551,000	467,613,629	△ 1,937,371	99.6%

・収益的支出（消費税込み）

（単位：円）

項目	現計予算額	決算額	不用額	執行率
病院事業費用	2,322,344,000	2,223,401,198	98,942,802	95.7%
医業費用	2,305,459,000	2,210,243,081	95,215,919	95.9%
医業外費用	14,885,000	13,158,117	1,726,883	88.4%
予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0%

病院事業収益の予算額に対する執行率は99.0%でした。また、病院事業費用は予算執行率が95.7%で、不用額の主なものは医業費用の給与費、材料費及び経費であります。

(2) 資本的収支

・資本的収入（消費税込み）

（単位：円）

項目	現計予算額	決算額	増減額	執行率
資本的収入	191,538,000	191,534,000	△ 4,000	99.9%
企業債	129,800,000	129,800,000	0	100.0%
出資金	55,262,000	55,262,000	0	100.0%
補助金	2,351,000	2,347,000	△ 4,000	99.8%
繰入金	4,125,000	4,125,000	0	100.0%

・資本的支出（消費税込み）

（単位：円）

項目	現計予算額	決算額	不用額	執行率
資本的支出	266,339,000	266,272,061	66,939	99.9%
建設改良費	189,484,000	189,417,624	66,376	99.9%
企業債償還金	76,855,000	76,854,437	563	99.9%

資本的収入の予算執行率は99.9%、資本的支出の予算執行率は99.9%で、いずれも現計予算に基づく適切な執行がされています。

4 企業債の状況

(1) 企業債

（単位：円）

前年度末繰越残高	令和6年度中		次年度以降繰越額
	借入額	償還額	
430,654,690	129,800,000	76,854,437	483,600,253

エレベーター改修工事、LED改修工事、光干渉断層計購入等のため、借り入れが5件ありました。

5 業務量

(1) 入院収益

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
病床利用率	80.2%	75.5%	76.9%	64.8%
1日平均入院患者	85.8人	80.7人	82.3人	69.4人
1人1日当たり収入	28,176円	27,196円	27,065円	24,924円

(2) 外来収益

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
1日平均外来患者	252.0人	242.1人	258.8人	229.8人
1人1日当たり収入	9,312円	9,264円	9,613円	9,218円

業務量では、入院における病床利用率は80.2%と前年度比4.7ポイント増となっており、入院患者数は1日当たり85.8人で前年度比5.1人の増、1人1日当たりの収入は28,176円で前年度比980円の増であります。

外来患者は1日当たり252.0人で前年度比9.9人の増、1人1日当たり外来収入は9,312円で前年度比48円の増であります。

業務量の基準となる患者数については、令和4年度は新型コロナウイルス感染症による影響を受ける前の令和元年度の水準まで回復し、令和5年度は入院患者・外来患者ともに減少しましたが、令和6年度は入院患者・外来患者ともに前年度比で増加し、入院患者はコロナ前の水準を上回る結果となりました。

6 職員数

各年度末職員数

(単位：人)

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
医師	10	10	11	8
看護師	69	69	66	65
准看護師	1	1	1	1
医療技術者	28	28	25	24
事務職員	11	11	11	11
その他職員	2	2	2	3
計	121	121	116	112

今年度は、常勤医師10人体制で診療を行いました。

職員経営意識の醸成と推進、住民向け企画事業の推進等の成果により、入院・外来ともに収益が前年度を上回りました。

以上、令和6年度公立芽室病院事業会計の決算状況を申し上げましたが、本業の経営成績を示す医業収支は、医業収益1,668,738,081円に対し、医業費用は2,180,429,614円で、511,691,533円の損失となり、これに、医業外収益466,878,848円を加え医業外費用52,369,235円を除いた収益的収支では97,181,920円の純損失となりました。

要因として、入院・外来ともに収益が前年度を上回り、院内照明のLED化や職員の節電意識により電気使用量を減少させる等、費用抑制の取り組みを実践しましたが、令和2年度から令和5年度にかけて受けていた新型コロナウイルス感染症患者病床の確保に伴う補助金が終了したことにより、医業収益は増加しましたが、赤字決算となりました。

自治体病院を取り巻く医療環境が厳しさを増す中、職員経営意識の醸成と推進、住民向けの企画事業の推進を図ったことは高く評価されているところであります。

町内で唯一の入院機能を持つ医療機関として、回復期病院としての機能強化に加え、慢性期病院としての機能を充実させ、良質な医療を提供するとともに、経営安定化を目指し、地域住民から信頼される病院づくりに努めています。

公立芽室病院が「かかりつけ病院」としての機能充実に加え、地域包括ケアシステムにおける中核施設として住民の健康と生命を守るため、安定的かつ継続的な安心と地域で必要とされる医療の提供を期待するものであります。

加えて、公的な役割として民間医療機関では担い難く、採算性の確保が難しい分野の医療を担う使命を持っており、良質な医療を継続して提供していくためにも、経営の効率化による医療提供体制の確保に向けた様々な取り組みの継続を望むものであります。